リーディングDXスクール事業 【実践事例】

【取組内容】情報活用能力の育成を目指す実践(その1)

②情報活用能力の育成

●本校が推進する情報活用能力

本校では主に

- ③問題を発見・解決する活動
- ④自分の考えを形成する活動の充実を図った。

情報活用能力

情報活用能力は、

- ①世の中の様々な事象を情報とその結び付きとして捉え,
- ②情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して,
- ③問題を発見・解決したり
- 4)自分の考えを形成したりしていく

ために必要な資質・能力

文部科学省(2017)小学校学習指導要領 総則

情報活用能力の学習には、課題設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現、振り返り・改善の5つをサイクルとして、各教科等では課題解決に取り組んだり、総合的な学習の時間では、このサイクルを数回行って問題解決に迫るようにしたり、生徒が探究的な学びに向かうための手立てとした。



●主な研究(実践)内容について

これまでの実践がさらに充実するよう、教科等を横断する 単元を工夫すること、創造的にICTを活用することに学校 全体で取り組んだ。

研究その1



教科等を横断する 単元の工夫

教科等で学習した知識・技能を教科等を横断する学習で活用することによって、 思考力・判断力・表現力を 育み、深い学びにつなげる。

研究その2



創造的な ICTの活用

問題解決に向けて協働的に 取り組み、ICTを活用する ことにより、生徒が創造性 を発揮し、深い学びにつな げる。

【取組内容】 情報活用能力の育成を目指す実践(その2)

②情報活用能力の育成

校内研修について



自校で作成した各教科の学習単元配列 表を使って総合的な学習の時間のカリ キュラムマネジメントに取り組んだ。

学習する知識のつながり、探究する単 元の工夫など、生徒と教師も楽しめる活 動を考えた。



iPadのクリエイ ティブ系アプリの 活用研修

(1)希望するア プリのグループ

分かれて演習す

(2)グループを 入れ替えてディ

スカッションす

◆校内研修(カリキュラムマネジメント)

教科等を横断する単元について考える校内研修を 実施した。

自校で作成した各教科の単元配列表を使って、総 合的な学習の時間のカリキュラムマネジメントに 取り組み、生徒が学習する知識のつながり、探究 にふさわしい単元を構想し、生徒と教師も楽しん で取り組める活動を考えた。

※様式 I-3には、校内で構想した単元計画を記載 している。

校内研修について

小学校との合同でアプリの活用研修

中学校教員が講師になりICT使用場面を考える研修



Clips 講座



iMovie 講座



Keynote 講座



各アプリの活用法について ディスカッション

●校内研修(ICT活用)

近隣の小学校と合同でアプリ活用研修を実施した。 中学校教員が講師となり、複数のアプリの演習を 行った。参加者はアプリの基本的な操作方法を学び、 授業でのICTの活用場面を考えた。演習後のグルー プを入れ替えたディスカッションでは、自身の授業 の活用場面のアイデアを発表して意見を交わし、ス キルアップを図った。また、校種間の交流により、 多くのアイデアを得ることができ、有意義な研修に なった。さらに、2学期の授業にどのように活用し たか情報交換を行い、小中連携して授業の改善に生 かすことができた。



RealityComposer 講座

Pages 講座

